

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービスYOU II		
○保護者評価実施期間	2025年11月1日		～ 2025年11月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	42名	(回答者数) 37名
○従業者評価実施期間	2026年 3月12日		～ 2026年 3月13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 14日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門職を中心としたソーシャルスキルトレーニング(SST)を実施している。(個別・集団療育)	・視覚的な資料を作成し、PCのアニメーションを活用することで注意を持続させる工夫を行っている。(個別・集団療育) ・小集団に分けて実施することで、より個人に合わせた伝え方を検討・実施している。(集団療育)	・SSTの内容をこれまで以上に充実させるために、お子様の抱える困り感や課題を丁寧にアセスメントする。(個別・集団療育) ・お子様の理解度やニーズに合わせて集団を形成することで、よりお子様やご家庭のニーズに合わせたSSTを作成・実施していく。
2	事業所内の環境を子どもの特性に合わせて構造化している。(個別・集団療育)	・活動をスケジュールで提示することで、活動の切り替え等を自立して行えるよう工夫している。(集団療育) ・個別対応が必要なお子様には、落ち着いて活動に参加できるように補助スタッフを配置して、支援を行っている。(集団療育) ・活動内容の実施方法をスタッフ間で都度話し合い、お子様が混乱しないような支援を目指している。(個別・集団療育)	・スケジュールでの提示を継続しながら、お子様に合わせて個別に見通しが持てる工夫を取り入れる。 ・活動内容に幅を広げ、お子様の課題に合わせたグループ分けやスタッフの支援を行えるよう検討する。
3	保育士や児童指導員および心理士等の多職種によって職員が構成されている。(個別・集団療育)	・お子様の状態像に合わせて、様々なスタッフで役割分担を行い、効果的な支援を実施している。(個別療育) ・信頼関係を大切にすることで、担当制を採用し、お子様とスタッフの関係性をより温かくサポーターティブなものになるよう努めている。(個別・集団療育)	・多職種での情報共有を活発に行えるよう、継続してケース会議等を行う。 ・スタッフの強みを生かした支援が行えるよう、各々が専門性を高めていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	法人内で年齢別による運営を行っているため、小学校3・4年生のお子さんのみで集団が形成されている。(集団療育)	・法人内で役割分担を行う側面から、支援できる年齢層や人数に限りがある。(集団療育)	・役割分担を行うことは今後も継続が必要である。しかし、お子様に関する情報共有や連続性を持たせた支援内容の構築を検討する。(集団療育)
2	所在地の関係上、敷地外での活動(公園遊び等)を行うことが難しい。(個別・集団療育)	・所在地から近い公園が徒歩10分であり、活動時間を考慮すると十分に公園で過ごす時間をとることが難しい。(個別・集団療育)	・公園等の外出ではない形で活動の幅を広げられるように工夫を行う。(例：法人内のホールの活用や散歩等)(個別・集団療育)
3	保護者会等の集いの場を設定することが難しい。(個別・集団療育)	・併設されているこども発達外来にて、保護者会を開催しているため、そちらを活用してもらっている。(個別・集団療育) ・平日は保護者様方の仕事等との都合を調整することが難しい可能性がある。(個別・集団療育)	・開催された保護者会の内容等をスタッフも把握し、一貫した支援方針を持つことができるよう工夫する。(個別・集団療育) ・集いの場についてのニーズ把握を行い、ニーズが多く存在する時は開催を前向きに検討する。(個別・集団療育)

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービスYOU II				公表日	2026年3月31日	
		利用児童数	42名		回収数	37件	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	36	1	0	0		個別療育の部屋の他に、ホールを使って活動することができます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	34	1	0	2		基準配置数よりも多く配置されておりあります。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	32	1	0	4		視覚支援を活用しわかりやすく、安心して活動できるように工夫しています。設備等においても安全に配慮しております。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	37	0	0	0		
適切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に合った専門性のある支援が受けられていると思いますか。	37	0	0	0		お子様の発達状況に合わせて支援を行っています。専門的な視点で支援ができるよう努めています。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	36	0	0	1		3月末に支援プログラムを公表いたしました。ご確認いただくとともに、日頃の支援の内容をお伝えしていきます。
	7 子どものことを十分に理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	37	0	0	0		
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	35	0	0	2		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	37	0	0	0		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	34	1	0	2	・様々なカードゲームを使用し、本人がとでも楽しそうでした。	認知活動や社会性活動によるSST活動の他、お子様が楽しめる特別活動なども行っています。
	11 放課後児童クラブや児童館他との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	8	9	7	13	・個別療育をお願しているため、希望していないから。 ・子どもとの活動する機会に参加することがないです。	支援中に地域の中のお子様達と触れ合う機会はありませんが、前向きに検討していきます。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	37	0	0	0		
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	37	0	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	28	3	2	4	・保護者講習会や交流がありましたらと思っています。	併設されており子ども発達外来にて家族支援プログラム等が開催される時には、情報提供いたします。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状態について共通理解ができていると思いますか。	35	2	0	0	・連絡帳があったほうがいい ・一週間に一度、伝えあうことができるともありがたい。	お子様の様子を保護者様と共通理解できる機会を増やしていくよう努めています。
16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	36	1	0	0		定期的に面談等を行い、保護者様の子育てに関する相談や助言を行うよう努めています。	
17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	37	0	0	0		保護者様の気持ちに寄り添えるように努めています。	
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	12	6	9	10	・あったらいいと思います！	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等、保護者同士の交流の場、ご兄弟の交流の場などが、あまりないため前向きに検討していきます。	
19 子どもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	34	2	0	1	・支援者会議など出席いただきありがとうございます。	子どもやご家族からの相談や申し入れについて、迅速かつ適切に対応できるよう努めています。	
20 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	36	0	0	1	・毎回の療育終わりのタイミングでその日の様子を共有してもらえるのが助かります。	保護者様やお子様の気持ちに寄り添い意見交換や情報共有ができるように努めています。	
21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	28	2	0	7		通信等を活用し情報発信しております。自己評価の結果につきましても、公表していることをお知らせするよう努めています。	
22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	34	0	0	3		個人情報の取扱いに十分留意できるように努めています。	
23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	26	2	0	9		マニュアルを作成し、契約時や通信発行時に保護者様にご報告し、必要に応じ災害訓練など行うよう前向きに検討しています。	
24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	23	2	0	12		定期的に避難訓練等を行うことができるように、前向きに検討していきます。	
25 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	30	0	0	7		安全計画に沿って支援ができるように努めています。	
26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	32	0	0	5		療育内において、事故等が発生したときは、必要に応じ事業所から速やかにご連絡を入れさせていただきます。契約時等で周知いたします。	
27 子どもは安心感をもって通所していますか。	36	1	0	0		安心感を持って通所できるよう努めています。	
28 子どもは通所を楽しみにしていますか。	34	3	0	0		お子様が楽しみに通所できるようプログラムの見直しなどを行うよう努めています。	
29 事業所の支援に満足していますか。	37	0	0	0	・5・6年生も通わせれたかったです。 ・親子共に共感的な支援をしていただいています。 ・ありがとうございます。		

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援・放課後等デイサービスYOU II				公表日	2026年3月31日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0	お部屋と大きいホールがあり、活動プログラムによりお部屋を柔軟に活用しています。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	0	基準配置数より多く配置しています。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	0	視覚支援を活用しています。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0	感染対策に配慮し清潔に保っています。個別の部屋の他、ホールもあり有効活用できます。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0	個別の部屋は準備されています。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6	0	法人全体で、各部署ごとにPDCAサイクルに沿って目標、振り返りを行い職員周知しています。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	業務改善につなげています。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	特にご意見はありませんでした。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	4		前向きに検討していきます。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	内部、外部、オンライン研修を受講する機会を設けています。		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0		3月末に支援プログラムを公表いたしました。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0	お子様のアセスメントを行い発達状況に合わせて支援計画を立てています。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	児童発達支援管理責任者含む全職員間でお子様の日頃の様子、発達状況、保護者様のご希望などを共通理解した上で支援計画を立てています。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0	支援計画に沿った支援を行っています。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0	保護者様との同意の上、医療機関と連携しお子様のアセスメント内容について周知し、療育の中でのお子様の様子についても周知しています。		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	ガイドラインに沿った支援内容を設定しています。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0		頻度良く職員間で支援プログラムについて立案できるように努めます。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	お子様が楽しく通えるようプログラムを工夫しています。		

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	集団活動の中においても、少人数での活動や個別活動が含まれています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	支援前のミーティングを行っています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	0		現在は、支援後の振り返りを翌日の朝に行っていますので。支援終了後に振り返りができるように前向きに検討していきます。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	支援の記録、検証、改善を行っています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	定期的なモニタリングを行い、支援計画書の見直しを行っています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6	0	児童発達支援管理責任者や、担当職員が参加しています。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0	地域の関係機関、医療などと連携をとっています。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	各関係機関、教育機関と情報共有し連携を図っています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	0	必要に応じて情報共有しています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	0		必要に応じ行っています。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	0		必要に応じ、各関係機関と連携を図っています。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6	0	必要に応じ行っています。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6	0		地域の児童発達支援センター主催の研修会に参加し助言等をいただいています。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	6		地域の児童クラブや児童館など、他のお子様と接する機会はありませんが、前向きに検討していきます。
	33	（自立支援）協議会等積極的に参加しているか。	6	0	管理者・児発管等が出席しています。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	日頃のお子様の様子について情報共有しています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	0	必要に応じ、情報提供しています。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	契約時に行っています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	必要に応じ、行っています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0	保護者様に定期的に支援内容について説明を行っています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	保護者様と定期的に面談を行っています。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	6		父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等、保護者同士の交流の場、ご兄弟の交流の場などが、あまりないため前向きに検討していきます。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6	0	グループ活動に参加されてるお子様には通信を発行し、個別活動のお子様は保護者様同席、又はその都度活動内容を直接ご報告しています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	個人情報の取り扱いには十分に留意しております。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	特にご意見はありませんでした。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	6		地域に開かれた事業運営を前向きに検討していきます。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	マニュアルを作成し、契約時や通信に保護者様にご報告し、必要に応じ火災訓練などを行っています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0	特にご意見はありませんでした。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	6	0	保護者様と情報共有しています。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0	保護者様と情報共有しています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0	安全計画を作成し必要に応じ、研修や訓練を行っています。	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0	契約時や通信にて周知を図っています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	ヒヤリハットを作成し、再発に向けた対策を検討しています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	虐待防止の研修会を開催しています。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	0	必要に応じ保護者様にご報告しています。		